

■TAC 地方上級 総合本科生（2020年目標）

■内藤 岳さん

■合格:市役所ほか

【面接・集団討論など二次・三次対策について教えてください】

TACでの面接練習、過去の質問に対する回答を作る。自分が面接官なら何を聞くか考えながら対策を進めました。

【TAC 福山校の良かったところ】

1. 職員が進路を含む様々な相談にのってくれたこと。
2. 面接対策がしっかりできたこと。
3. 利便性の高い立地及び集中しやすい自習室。

【TAC を選んだ理由】

公務員予備校としての実績もあり、充実したカリキュラムによって効率良く公務員になれると思ったから。

【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】

大学3年生の終わりから、TACに通い始めました。大学4年の2月頃までは、週に20～30時間勉強しました。3月以降からは、週に50時間程度は勉強しました。講義ノート・レジュメ・V問題集のみ使用しました。

【TAC でおすすめの勉強方法や教材、効果的な学習法など】

講義で知識をインプットした後に、しっかりとV問題集でアウトプットをすると知識の定着に繋がると思います。法律系のレジュメは、知識をインプットする上で重要だと思いました。

【受験動機】

私は広島市出身で、生まれ育った広島という町を他市に誇れる魅力溢れる町にしたいと思ったからです。

【この合格体験記のタイトルは】

プロフェッショナル 内藤 岳の流儀

【今回の最終合格・内定の決め手】

職員との会話を通して、情報収集ができただけでなく、気持ちのリフレッシュができたことです。

【これから受験される方へアドバイス】

勉強自体は、時間さえかければ誰でも突破できると思います。

しかし、面接や集団討論では、言葉遣いや態度等、社会人にとって必要な力が求められます。

このような力も忘れずに養っていくことが最終合格に繋がると思います。

【最後に一言】

今年度は、コロナウイルスによって変則的な公務員試験になってしまいましたが、家から出られない状態でも挫けず勉強した結果、第一志望の広島市に合格することができました。

これも、支えて下さった TAC 福山校の職員の方々のおかげです。ありがとうございました。